

<報道発表資料>
(府、宗教同時)

令和8年6月30日
文化庁連携プラットフォーム
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

かんえいぎょうこう
「寛永行幸四百年祭」行幸行列再現イベント
一般参加者の二次募集開始及び
礼法・作法研修を報道機関向けに公開

寛永行幸四百年祭実行委員会では、令和8年(2026年)に400年の節目を迎えるにあたり、寛永行幸の行事を再現し、寛永文化を振り返る記念祭「寛永行幸四百年祭」(※)を実施します。その象徴的な事業として、令和8年12月6日には、後水尾天皇の行幸行列を再現するイベントを開催します。

この度、令和8年4月から6月にかけて実施した行列の一般参加者の先行抽選(一次募集)に引き続く二次募集を、令和8年7月1日から開始します。

また、行列の一般参加者向けに実施する礼法・作法研修の様子を報道機関向けに公開します。

※ 寛永3年(1626年)、徳川幕府が後水尾天皇を二条城にお迎えし、9月6日から5日間に渡り様々なおもてなしが行われました。全国から大名が集い、9,000人に及ぶ行列が京都のまちを巡った様子は、人々に強烈な記憶を刻みました。「寛永行幸四百年祭」では、その行列の再現に取り組むほか、京都一円での展覧会や装束等を復元するプロジェクト、全国各地域との連携等、文化が社会を動かす力の可視化に取り組みます。

【行幸行列再現イベントの概要】

寛永3年(1626年)9月6日、将軍家光に導かれ、後水尾天皇が御所から二条城へ赴きました。朝廷だけでなく、全国の大名も盛装で付き従い、そのきらびやかな行列は9,000人に及んだといわれています。その主要シーンを再現する時代行列を「四百年祭」のメインイベントとして実施します。

- 実施日 令和8年12月6日(日)
※小雨決行・雨天中止(雨天時は屋内にて装束着用の上、代替の催しを実施)
- ルート 京都御苑～二条城(約3km)
- 内容 中宮和子行列、将軍家光行列、後水尾天皇行列の3つのグループで構成され、全体で約330人規模となる予定。楽人による雅楽演奏等も再現

● 開催時間（予定）

時間	内容
午前 7 時 3 0 分頃	受付開始
午後 0 時頃	出発式（京都御苑）
午後 0 時 3 0 分頃～	行列開始
午後 3 時 3 0 分～ 4 時 3 0 分頃	到着式（二条城）
午後 5 時 3 0 分～午後 7 時頃	四百年祭祝宴（行列参加者・関係者のみ）

【「行幸行列再現イベント」の一般参加者募集（二次募集）】

12 月 6 日の再現イベントでは、馬術等の専門家や雅楽の演奏者、スポンサー等の関係者を除く、約 2 4 0 名の一般参加者に行列に参加いただきます（一次募集では、約 1 6 0 名の一般参加者を決定）。今回の二次募集では、約 8 0 名の一般参加者を募集します。

● 行列参加の募集スケジュール（予定）

時期	スケジュール	主な内容
令和 7 年 12 月 6 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	先行エントリー募集 （無料）	応募者には 4 月実施の「先行抽選」の参加資格を付与
令和 8 年 1 月～3 月	イベント情報 随時発表	四百年祭関連の最新情報を随時発表
令和 8 年 4 月	先行抽選 （一般参加者・一次募集）	先行エントリーの応募者限定で優先的に配役を決める募集・抽選を実施
令和 8 年 7 月	一般参加者募集（二次募集）	すべての配役確定に向けて、一般参加者の二次募集を実施
令和 8 年 7 月～11 月	準備期間	礼法・作法研修等のイベント準備を実施
令和 8 年 12 月 6 日	行列イベント実施	いよいよ本番

● 応募期間



令和 8 年 7 月 1 日(水)から 7 月 2 6 日(日)まで

※ 応募者多数の場合は、抽選を行い、令和 8 年 8 月 6 日(木)に抽選結果を通知予定。

● 募集人数

8 0 名程度

● 参加費（詳細は公式URL：<http://kaneigyoko400.jp> 参照）

金額	配役	
1万円	 <p>【^{はくちょう}白張姿】 白丁・傘持ち・舍人・駕輿丁等</p>	
	 <p>【^{ざいしき}雑色姿】 退紅、雑色等</p>	 <p>【^{かちえ}褐衣姿】 車副</p>
3万円	 <p>【^{ふい}布衣姿】 旗持ち、布衣</p>	 <p>【^{すおう}素襖姿】 長刀持ち、 烏帽子着</p>
	 <p>【^{かちえ}褐衣姿】 隨身</p>	 <p>【^{かりきぬ}狩衣姿】 中宮職、布衣</p>
5万円	 <p>【^{うちき}桂姿】 女中 (市女笠あり)</p>	 <p>【^{だいまん}大紋姿】 帯刀</p>
	 <p>【^{あかぎぬ}赤衣・^{とりかぶと}烏兜姿】 隼人の兵士</p>	 <p>【^{かちえ}褐衣姿】 中宮隨身等</p>
10万円	 <p>【^{うちげ}打掛姿】 女中（メイク・かつら付）</p>	

※参加費には、以下が含まれています。

- ・装束代（レンタル）
- ・昼食代（軽食）
- ・事前研修として実施する礼法／作法研修・行列運営費
- ・二条城への入城費（到着式参加、二の丸御殿入場）
- ・行列終了後の四百年祭祝宴（食事付き）への参加
- ・イベント保険料

※参加費の一部は、二条城の本格修理や文化財の保存継承に充てられます。

● 参加資格

- ・満 18 歳以上で、約 3km の行列コースを自力で安全に歩行できる体力を有する方
- ・主催者が指定する事前の礼法・作法研修に、1 回以上御参加いただける方
- ・イベントで「装束観覧席」に参加されない方
- ・日本文化および歴史体験に理解と関心を有する方
- ・イベント当日、指定された時間・場所にて参加が可能な方
- ・主催者が定める安全管理および運営上の指示に従っていただける方
- ・心身ともに健康な状態で参加でき、長時間の屋外行事に支障のない方
- ・個人情報取得規約および申込規約に同意いただける方
- ・国籍・性別・居住地域は問いません。

● 申込方法

以下の URL の所定フォームから申込

<https://kaneigyoko400.jp/priority/>

● 運営

主催：寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

共催：一般社団法人 Living History KYOTO

【礼法・作法研修の報道機関向け公開について】

行幸行列再現イベントでは、小笠原流の礼法・作法研修の1回以上の受講を、行列の一般参加者の参加条件として設定しており、研修を通じて、本事業の趣旨への理解を深めていただくとともに、行列の美しさや再現性を高めることを目指しています。

この度、7月から9月にかけて、10回程度開催する本研修を報道機関向けに公開します。

● 日 時 令和8年7月4日(土)午後1時30分～午後3時10分(受付:午後1時)

● 会 場 下鴨神社供御所(〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59)

● 参加者

(指導者) 弓馬術小笠原流礼法関係者

(受講者) 行列の一般参加者20名程度 ※一次募集の当選者

● 内 容 (予定)

- ・ 実行委員会から趣旨説明
- ・ 礼法・作法研修(立ち方、座り方、お辞儀、集団での歩き方等)
- ・ 質疑応答

● 当日の取材について

- ・ 会場のスペースの都合上、取材を希望される場合は、令和8年7月3日(金)までに下記の【報道機関からのお問合せ先】まで御連絡ください。
- ・ 取材の際は自社腕章を着用してください。
- ・ 会場では職員の指示に従ってください。

【寛永行幸四百年祭実行委員会について】

行政、経済界、文化関係団体等で構成するオール京都の組織「文化庁連携プラットフォーム」内において、令和7年8月に立ち上げた「寛永行幸四百年祭」の実行組織。令和7年度は、各種の機運醸成事業を実施し、本番となる令和8年度は、行幸行列の再現イベントや、二条城での各種展示・企画等を実施する。

<構成(令和8年6月現在)>

京都府、京都市、京都商工会議所、一般社団法人 京都経済同友会、元離宮二条城事務所、公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー、公益財団法人 京都文化財団、公益財団法人 京都市芸術文化協会、公益社団法人 京都府観光連盟、公益社団法人 京都市観光協会、株式会社 京都新聞 COM

<本事業に関するお問合せ先>

寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

メールアドレス：info@kaneigyoko400.jp

<報道機関からのお問合せ先>

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話番号：075-222-4200

メールアドレス：bunka@city.kyoto.lg.jp